



報道発表資料の配付日時 3月12日(金) 23時30分

発表項目 (行事名)	高齢者向けの新型コロナウイルス感染症に係る予防接種における先行接種実施分ワクチンの対象者の選定例について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 4月5日の週から4月19日の週に、国から道に供給されるワクチン計22箱の配付先の市町村を含む全市町村に対して、先行実施対象者の選定例を通知しました。</p> <p>なお、選定例については、別紙のとおりです。</p> <p>【ワクチン配付先市町(22市町)】          岩見沢市、滝川市、深川市、札幌市、江別市、小樽市、室蘭市、苫小牧市、新ひだか町、函館市、八雲町、江差町、旭川市、名寄市、富良野市、留萌市、稚内市、北見市、紋別市、帯広市、釧路市、根室市</p>		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	保健福祉部 健康安全局 地域保健課 (担当者: 主幹 小田) TEL ダイヤルイン 011-206-0495
-------------	---

## 高齢者向けワクチンに係る先行実施対象者の選定例について

高齢者（令和3年度中に65歳以上に達する者）向けワクチンについて、効率的な接種を進めるためには、ワクチンの供給量に応じ対象者を選定することが必要となるため、次のとおり選定例をお示しします。

なお、選定にあたり地域の実情や対象者数などから、他の選定方法とすることも可能です。

### 1 年齢

「75歳の者」、「85歳以上90歳未満の者」など、年齢により選定する。

### 2 基礎疾患を有する者

「慢性の呼吸器の病気」、「慢性の心臓病」などの病気や状態の者で、通院または入院している者（以下「基礎疾患を有する者」という。）からの申告等により選定する。

※ 「基礎疾患を有する者」の詳細は、「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き（2.0版）」P10「基礎疾患を有する者」欄を参照願います。

※ 国民健康保険団体連合会及び後期高齢者医療広域連合のレセプトデータ等により、対象者数の規模感の把握が可能であるので参考とされたい。

### 3 社会福祉施設等の入所者

社会福祉施設等（介護保険施設、居住系介護サービス等）のうち、「要介護度の高い入所者の割合が高い」、「高齢入所者の割合が高い」など、重症化リスクの大きさ等を踏まえ、対象施設を選定する。

その際、他の市町村に住民票のある者も含めることができる（市町村間の調整が必要）。

※ 社会福祉施設等の詳細は、「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き（2.0版）」P13「別表1 高齢者施設等の範囲」欄を参照願います。

### 4 社会福祉施設等の従事者

社会福祉施設等（介護保険施設、居住系介護サービス等）において、利用者に直接接する従事者を選定する。

### 5 高齢者の在宅介護を行っている者

高齢者を在宅で介護している家族等を選定する。

### 6 地区

「高齢者人口の多い地区」、「高齢化率の高い地区」など、地区により選定する。

### 7 上記選定例の組み合わせ

上記選定例の組み合わせにより選定する。

### 8 その他

ファイザー社のワクチン供給単位（1バイアル＝5回分）等を踏まえ、有効活用の観点から、高齢者の接種時期であっても、上記選定の考え方にかかわらず、地域の実情に応じ、高齢者以外の者を対象とすることは差し支えない。

- (例)
- ・ 接種を行う医療従事者等
  - ・ 基礎疾患を有する者の高齢者以外の同居家族
  - ・ 社会福祉施設等に入所する高齢者以外の者 等